新潟市里潟研究ネットワーク会議設置要領

(目的)

第1条 新潟市にある潟を地域の宝として捉え、潟の自然環境を将来にわたり保全し、潟の魅力や価値を発信するため、各潟に関わる、関係者間の連携の場として「新潟市里潟研究ネットワーク会議」（以下、「会議」という。）を設置する。会議では、新潟市潟環境研究所が培ってきた潟のネットワークを活かし、情報共有や各潟が抱える課題解決に向けた意見交換を行い、潟の保全と賢明な利用を推進する。

(取組事項)

第2条 会議は、前条の目的を達成するため、次の取り組みを行う。

- (1) 潟及びその周辺を含めた環境保全についての意見交換
- (2) 各潟の取り組みや課題についての情報共有
- (3) 潟の魅力発信に関する意見交換
- (4) ラムサール条約の普及啓発
- (5) その他上記目的に資する取り組み

(組織)

第3条 会議は、次に掲げる関係者をもって構成する。

- (1) アドバイザー：学識経験者、専門家
- (2) 関係団体代表等：潟及び周辺で活動をする関係者
- (3) 庁内関係課：潟に関する業務を担当する関係課

2 会議の検討事項に応じ、関係者の参加について調整を行うことができる。

(座長)

第4条 会議には座長1名を置く。

- 2 座長は、会議メンバーの互選により選出する。
- 3 座長は会議を代表し、会務を総理する。
- 4 座長不在の時には、座長が会員の中から座長代理者を指名する。

(顧問)

第5条 会議に顧問を置くことができる。

(会議)

第6条 会議は必要に応じて座長が招集する。

(事務局)

第7条 会議の事務を処理するため、新潟市環境部環境政策課に事務局を置く。

(その他)

第8条 この要領に定めるもののほか、会議の運営に関して必要な事項は、別途定める。

附 則

この要領は、令和元年5月31日から施行する。